

第2回 ヒグマエサやり禁止キャンペーン企画部会  
議事要旨

日時 平成25年2月20日(水) 14:00 - 16:00

場所 知床世界遺産センター レクチャールーム

1. 企画調整の経過について

事務局(知床斜里町観光協会)より、ヒグマエサやり禁止キャンペーン企画に関する調整経過について報告

**特に意見質問なし**

2. 知床ヒグマエサやり禁止キャンペーン企画(案)について

3. 企画の実行体制について

事務局(知床斜里町観光協会)より、適正利用・エコツーリズム検討会議へ提出する企画説明資料の案を説明する。

**文言の一部修正及び実行体制における参加機関団体の参加意向の確認を経て、企画内容及び企画の実行体制とも部会です承された。**

(意見・質問)

- ・レンタカーへのステッカーを貼る企画を第1ステップで進めて欲しい。

**第1ステップ企画にレンタカーとの企画を追加する。**

- ・順応的管理をする上で適正利用・エコツーリズム検討会議へのフィードバックができるようにするべき。

**効果測定の項目及び知床エコツーリズム戦略との対応の記述にフィードバックに関する追記を行う。**

- ・効果測定についてはビジターに対するアンケートの実施に加え、住民や観光事業者といった地域を対象として効果測定も必要だ。

**効果測定項目に観光事業者や住民向けの手法も追記する。**

- ・知床エコツーリズム戦略との対応に関する記述の表現で、「人馴れヒグマ」を「餌付けヒグマ」に変えるとよい。

**エサやり行為、ゴミの放置行為によって、人為的な食物に執着するヒグマをなくすことが重要なため、文言を修正する。**

- ・知床エコツーリズム戦略との対応に関する記述の表現で、「一定のルール下のヒグマの観察の機会の確保」を良質な自然体験の提供に加えるのは誤解を受ける表現である。

**ヒグマの観察の機会の確保についての議論はこの部会と別に行うべきで有り、文言を削除する。**

事務局（知床斜里町観光協会、ウトロ自然保護官事務所）より企画に使用するロゴデザイン案及び、ロゴデザイン案に至る経過について説明。

**基本のロゴデザインについて部会です承。**

**メッセージ部の付け外し、付け替え、円形バージョンの作成の追加及び文字の形状を用途に応じ使い分けることを確認。細部については事務局一任として了承を得た。**

#### 4．その他（北海道条例について）

オホーツク総合振興局環境生活課より、北海道生物多様性の保全に関する条例における給餌行為の取扱いについて説明。（生態系に係る被害を生じさせる恐れのある鳥獣への安易な餌付け行為について、道環境審議会の諮問を受け指定給餌行為に指定することにより禁止行為でき、違反者に対し勧告、公表が出来るようになる）

**第2回部会終了**